

## 重要取組シート

取組項目		保育の利用を希望する保護者の満足度向上	
現状・課題		<p>○待機児童の解消に向けて、地域の保育ニーズを把握・分析し、ニーズの高い地域への施設整備や既存施設における受入枠の拡大等の取組を進めてきた。</p> <p>○あわせて、保育の利用を希望する保護者への丁寧で寄り添った対応のほか、施設紹介動画や空き情報の発信、利用申込みのオンライン化等を通じ、できる限り保護者の希望に叶う施設への入所、利用申込みに係る負担軽減・利便性向上に努めてきた。</p> <p>○共働き世帯の割合が増加する中、今後の保育ニーズの推移を注視しつつ少しでも希望上位の施設が利用できるなど、保育の利用を希望する保護者の満足度の向上に継続して取り組む必要がある。</p>	
取組の内容		<p>○保護者が希望する条件に合致する施設情報をもれなく得ることができるように、親子さかすくナビ等を活用した幅広い情報発信</p> <p>○保護者の希望施設の選択肢が広がるように、施設の入所しやすさの指標公表</p> <p>○入園説明会の日程一覧の公表、YouTubeでの施設紹介動画の公開促進</p> <p>○認定こども園等利用申込みの結果通知のオンライン化</p>	
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 待機児童数の確定 (5月) <input type="checkbox"/> 入園説明会の日程一覧の公表 (6月) <input type="checkbox"/> YouTubeでの施設紹介動画の公開促進 (～7月) <input type="checkbox"/> 施設の入所しやすさの指標 (年間空き情報・就学先小学校)の公表 (9月)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 令和9年4月1日からの保育施設利用の申込受付、利用調整 (10月～) <input type="checkbox"/> 認定こども園・保育所等の利用申込みの結果通知をオンラインで実施 (1月)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 地域における保育ニーズの状況等を踏まえ、引き続き保護者満足度の向上に取り組む。	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	3- (1) 妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実	
	寄与する KPI	堺市は子育てしやすい都市だと思えた保護者の割合 [現状値 : 62.3% (2024年度) ]	目標値 (2030年度) 73.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに
	寄与する KPI	-	目標値 (2030年度) -